

平成30年度シニアカレッジ新潟・長岡校 第3回同窓会『講演会と懇親の集い』報告書

1. 集いの目的 長岡校卒業生の長岡歴史認識アップと
卒業年度を超えた懇親を図る
2. 期日及び場所 平成30年11月8日(木曜日)
午後1時30分～午後6時30分
講演会：まちなかキャンパス長岡 301会議室
懇親会：アトリウム長岡 オリオン&フェニックスの間
3. 講演会演題 【戊辰戦争と長岡人の財布】
長岡大学 松本和明教授
4. 次 第
講演会 受付
講演会挨拶 貝沼代表
社会福祉協議会 中原課長挨拶
講演会 松本教授

懇親会 受付
懇親会 挨拶 貝沼代表
乾杯～懇親会
くじ引き大会
中締め～懇親会終了
5. 参加者 講演会 80名
懇親会 29名



懇親会 全体写真

6. 講演内容 【戊辰戦争と長岡人の財布】

- ①鳥羽伏見の戦いに始まり奥羽越列藩同盟を結成するも北越戊辰戦争にて長岡が焼け野原になる
- ②ランプ会の結成：岸宇吉、三島億二郎らが中心となり長岡の商工業都市化を企図、銀行の創設などを計画
- ③国漢学校の創設：米百俵の精神、小林虎三郎が救援米百俵にて藩校を再興
学校教育に止まらず人材育成を最重視/未来志向/教育は未来への投資
- ④岸宇吉の足跡と活動：北越戊辰戦争からの復興で三島億二郎とともに国立銀行の創設を計画、日本石油、北越鉄道、長岡商工会議所設立、女子師範学校、長岡高等女学校の開校に尽力
- ⑤長岡社の創設：小林雄七郎（虎三郎の実弟）が中心 新潟県全域に拡大し大学生、高等学校生に学資金を貸与、現在でも活動中
- ⑥二度の焼け野原(戊辰戦争、太平洋戦争)になったことで再興するエネルギーが養われた。

※興味ある話題を軽妙に話され、時々脱線して引き付けられあっという間の90分でした。



講演を熱心に聞き入る同窓生

8. 講演会&懇親会写真



受付



同窓会委員代表 貝沼挨拶



新潟県社会福祉協議会
中原課長挨拶



講演会司会 藤巻委員



講演会



松本教授の講演



懇親会 1テーブル



懇親会 2テーブル



シニアカレッジ新潟・長岡同窓会委員 敬称略

貝沼正義、高橋邦夫、池田勝幸、藤巻一美、佐野宜夫、丸山千明、松下晃、川又智恵子
諸橋勝、長谷川徹、吉仕茂、上村美紀子、千原佐保子、吉野治郎、山井イツ子、田村勝

2018. 11. 20